

# 平成 29 年度 GN グループ B4 新人研修課題 報告書

2017 年 4 月 20 日  
乃村研究室 山本 瑛治

## 1 概要

本資料は平成 29 年度 GN グループ B4 新人研修課題の報告書である。本資料では、課題内容、理解できなかった部分、作成できなかった機能、自主的に作成した機能について述べる。

## 2 課題内容

課題内容は、Ruby による SlackBot プログラムの作成である。具体的には以下の 2 つを行う。

- (1) 任意の文字列を特定のチャンネルに発言するプログラムの作成
- (2) SlackBot プログラムへの機能の追加

本課題における Ruby のバージョンは、2.1.5 である。

## 3 理解できなかった部分

- (1) Net::HTTP.start メソッドの挙動と引数

## 4 作成できなかった機能

作成できなかった機能を以下に示す。

- (1) 設定した Outgoing WebHooks 以外からの POST を拒否する機能
- (2) 国名コードを利用して国名を表示する機能

Wikipedia では記念日の項目中で国名を表示している箇所がある。この国名の表示には国を一意に識別できる国コードを利用している。今回作成した SlackBot プログラムは国コードと国名の対応表をもっていない。そのため国コードから国名を表示できない。本機能を実装できれば、Wikipedia と同様に国名を表示できる。

## 5 自主的に作成した機能

以下の機能を自主的に作成した．

- (1) 日付を指定する特定の発言に対し，その日付に関する Wikipedia の情報を発言する機能